

タブレット搭載、 軽量・ハンディ 3D スキャナー

3M 先の対象物を計測でき、
同時にカラー画像も取得する



非接触・高速ハンディ 3D スキャナー、点データを出力する
DPI-7 ハンディ 3D スキャナーは移動しながら、高速で計測します。DPI-7 は 3m 先の対象物をスキャンでき、携帯型 3D スキャナーとしては最も遠くまで計測できるモデルです（当社調べ）。従来のハンディ 3D スキャナーとは異なり、スキャナーとタブレット PC（Nexus 7）が一体型になっており、計測中に画面を見ながら片手で操作できます。保存された点データから、現場で対象物の距離を測定できます。室内、工業・プラント、大型構造物、遺構・遺跡、文化財等の計測、干渉チェック、測量業務に利用されています。



地上型 3D レーザースキャナーを補完する

据付型 3D レーザースキャナーは、入り組んだ場所や、奥に隠れたところの計測には不向きです。陰に隠れた場所を計測するには、レーザースキャナーを幾度となく据え変える必要があります。また大量データとなりデータの合成にも手間がかかります。そうした場所では DPI-7 スキャナーを使うことで簡単にスキャンでき、レーザースキャナーのデータと合成できます。



DPI-7 スキャナーは、センサーと PC がバンドルされています。邪魔となるケーブルや重いノート PC を持ち歩く必要はありません。ハンディタイプのため、対象物の後ろに回ってスキャンできます。

ハードウェアと標準品	PrimeSense Carmine センサー（OS Android 4.2）、近赤外線とカラー（RGB）画像		
	ASUS Xtion PRO LIVE、Google Nexus 7 タブレット、USB 2.0/3.0 microUSB コネクター		
	ディスク・オンボード、16 or 32GB フラッシュドライブ、バッテリーチャージャー、ハードケース		
質量と寸法	質量：1kg 以下	寸法：20 cm x 24 cm x 6 cm	
ソフトウェア	Phi.3D ソフトウェア（ハードウェアに搭載） 出力フォーマット：PTS、PTX（点データ）		
測定距離と精度	1M	2M	3M
	精度	2mm	6mm 10mm
	最大誤差	4mm	9mm 16mm

掲載の仕様は予告無く変更される場合があります。